



羽毛素材メーカー

河田フェザーと成城・早稲田・上智の環境サークル3団体の共同プロジェクト

羽毛ふとん 捨てていませんか？



ご自宅に眠っている羽毛はありませんか？
羽毛ふとんやダウンジャケットの回収を行います！

回収対象の製品

- ☆品質表示タグに「**ダウン率50%以上**」の記載があるもの。
- ☆汚れていたり、破れていたりしてもかまいません。

〈注意〉

綿ふとん・ポリエステルふとん・敷きふとん・まくらは**回収できません**。

製品の一例

ダウン率
50%以上
のみ



羽毛ふとん



ダウン
ジャケット

「持続可能な社会へ羽ばた毛！」プロジェクトは、
貴重な羽毛資源を守り、持続可能な社会を実現するために、
学生と河田フェザーが共同で進めるプロジェクトです。

羽毛は**100年以上**使える、大切な資源です。

羽ばた毛公式
instagram



Q. なぜリサイクルする必要があるの？

CO2排出量の削減！

羽毛ふとんを焼却処分した場合、
羽毛1kgあたり**1.8kgの二酸化炭素**が
発生します。
羽毛をリサイクルすることでごみが
減り、環境保全につながります。

持続可能な資源利用！

羽毛は貴重な資源です。
近年、食肉産業ではコストダウンのために
水鳥の飼育日数が短期化されており、
それに伴い、**良質な羽毛資源が減少**して
います。持続的な利用にはリサイクルにより
繰り返し使うことが必要です。

Q. 羽毛はどのようにリサイクルされるの？

回収した羽毛は河田フェザー株式会社の工場でリサイクルされます。
還元力（酸化した傷みを取る力）に優れた超軟水で洗浄し、
傷んだ羽毛を取り除く技術により、**100年使える羽毛**に生まれ変わります。



▲リサイクルされた羽毛を使用した製品の例
左：ダウンジャケット
右：ベビー用ダウンケープ



Q. 羽毛ってどのくらい貴重なの？

ダック（アヒル）1羽からとれる羽毛（ダウン）の量は**ほんの約10g**。
羽毛ふとん1枚には、ダック**約100羽分**の羽毛が使われています。

これだけ貴重な羽毛だからこそ、
捨てられてしまうのは
本当にもったいないことなんです。

リサイクルすることで、
貴重な羽毛資源を無駄にせず
未来まで繋いでいくことができます。

